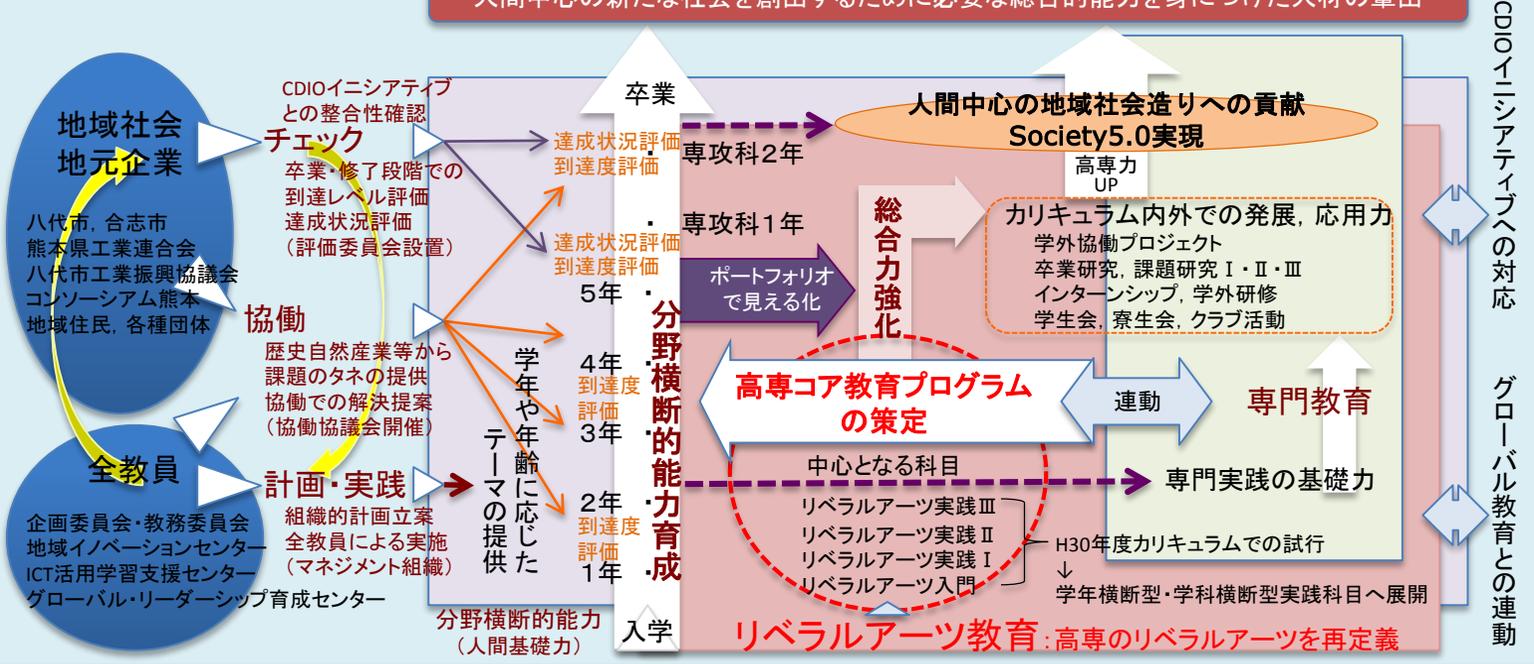


【取組の目的、内容】

本校は、高専機構プロジェクト「分野横断的能力に関するアセスメント評価モデルの構築」の拠点校として評価指標・評価方法を検討すると共に、本校学生の総合力（開発力・研究力）の育成に取り組んでいる。これを踏まえ本事業では「リベラルアーツ」教育に焦点を当て、高専のリベラルアーツ教育を思考力・分析力・発想力に繋げるための基盤教育として再定義した上で「高専コア教育」プログラムを策定する。これにより開発力、研究力、実践力のベースとなる分野横断的能力を計画的に高いレベルまで育成し、高専人材の基盤となる総合的能力の育成をめざす。

【実施体制と事業イメージ】



【工程表】

- ◆高専コア教育プログラムの策定
 - H30年4月～リベラルアーツの再定義
 - H30年5月～新カリキュラム検討
 - H30年10月 再定義を受けて高専コア教育プログラム案を検討開始
 - H30年12月 高専コア教育案策定
 - H31年1月 現カリキュラムで試行
 - H31年2月 CDIOとの整合性検証
 - H31年3月 モジュール開発終了 教育プログラム完成
- ◆ポートフォリオシステムの試用と運用
 - H31年2月 別プロジェクトで開発されたシステムを試用
 - H31年3月 試用を通して運用方法検討
- ◆到達評価達成状況評価
 - H30年10月～ 在校生の現状把握 PROG等の実施
 - H31年1月 PROGの結果を分析し到達状況を評価
 - H31年3月 評価委による達成度評価

【成果指標】

- 高専力の基盤となる分野横断的能力及び総合的能力の強化を目指した、リベラルアーツ教育を再定義した高専コア教育プログラムの策定
 - 分野横断的能力教育（リテラシー、コンピテンシー教育）の拡充（教育体系の設計） [目標値] 共通必修科目の新設（4単位）
 - 分野横断的能力に関するアセスメントモデルの導入（教育体系の点検・改善） [目標値] Webシラバス上でのアセスメント指標の導入（80%以上）
- カリキュラム（及び教育モデル）の妥当性検証
 - CDIOシラバスVer.2.0との整合性検証 [目標値] CDIOシラバスVer.2.0との80%以上の整合性確保
- リベラルアーツ教育に関する教育モデルの開発
 - 高専コア教育モデル構築のためのモジュール開発 [目標値] 分野横断的能力に対応した教育モデルの開発（8項目以上）

【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

- 全国高専への分野横断的能力構築モデルおよび高専コア教育プログラムの発信展開，海外展開へ向けた方向性提示：高専版リベラルアーツ教育の拠点